

保護者説明会で出された意見等の概要一覧

- 1 会場 つくし保育園
- 2 日時 令和7年6月27日
- 3 出席者 18人
- 4 発言者 5人

No.	分類1	分類2	発言者	発言要旨	回答要旨
1	運営	質問	A	・子どものメンタルを気にされるのであれば、令和8年秋開園ではなく令和9年4月開所でのよいのではないかと。	・4月開所が一般的だと思います。今回統合するので、できれば4月の統合がよいと思いますが、10月に完成をして施設をそのまましておくことが良いのか、今保育園に入っておられる方の中で入らせてほしいという声も聞いています。少し工期が遅くなったために自分の孫が入れなかったというご批判も受けています。今まで過去にも保育所の開設年月も全部が3月に完成して4月から開所しているわけではないようです。5月開所や10月開所をしていた例があります。このつくし保育園も開所したときは1月開所であったと記憶しています。今回は2園が統合するので、また問題点が少し違うと思うが、保育園の中で十分に検討をして、できればできた園に早く入らせてあげたいというのが私の思いです。
2	運営	質問	A	・さくら保育園の方が長いと思うので、さくら保育園だけが先に10月に移動してつくし保育園はそのまま4月から合流でもよいのではないかと。つくしの年中が今8人という少ない人数だがさくらと合併すると、担任の保育士が1人でよい計算になってしまうと思う。そうすると、2園の担任2人のうち1人はいなくなる可能性があると思う。子どもが4月から10月まで築き上げてきた信頼関係が崩れると思う。そこがとても心配である。それぞれ担任をもってきていただくのがベストだと思うが、職員の人数の割り当てもあると思うので、さくら保育園のほうが人数が少なくて老朽化が進んでいるとお聞きしているので、10月から先に移転して先に使っていただくのもよいと思うがどうか。	・保育園の認可を県がおこなっているため、新しい保育園を10月からさくら保育園に認定をして、さらに3月末でさくら保育園を閉園して新たな保育園を作りますというのはルール的には難しいと思います。先生と子どもたちの関係については、これから1年4ヶ月かけながらじっくり話し合っていく事項だと思います。小さいお子さんも大きなお子さん、配慮が必要なお子さんもおられると思うので、1つ1つ丁寧に解決していかないといけない問題だと思います。新たな保育園として担任が変わることはないと思うが、園の体制がどうなるかについてはこれから検討段階だと思っています。検討する中で保護者の皆さん、子どもたちの皆さんが安心できるような体制を組めるということが大切だと思いますので、もう少し話し合ってください。
3	運営	質問	B	・新しい保育園の入所の申し込みについてですが、町が入所募集をして審査をして入所をするというふうになっているが、そうすると今年の年末には来年の申し込みが始まって、新しい保育園に入る、入らない、いろんなパターンが出てくると思う。そこについて町がどのように対応されるのかが分からないのでどうか。保護者会として新しい年度になったら保護者会費をいただいて、夏祭りだったりの新しい年度の事業をやっていかないといけないと思うが、そこが予定が立たなくなってしまう。新しい保育園ができたらくし保育園の保護者会ではないので、新しい保育園で保護者会を立ち上げるのか、さくら保育園の保護者会と合併できるような話し合いをするのか、どのような考えであるか。	・入園希望にはできるだけ応えたいと思っています。1回募集をして状況を見て、大きく集中をすると受けられない事態もあるかもしれませんが、できるだけこれまで大事にしてきたようにご兄弟が別れたりなどのことがないようにしたいと思っています。保護者会の問題については、これからもゆっくりと話し合っていきたいと思っていますし、保護者会の中でも今日の説明会をスタート点にしながら、少しずつでもよいので話し合っていきたい機会をつくっていただけないでしょうか。事務的なことを言うと、例年10月から11月中旬くらいまで募集をかけさせてもらいます。同じような条件で第1希望から第3希望まで記入をしていただくこととなります。定員や保育士数などの条件の中で、これまでどおりの選考という考え方でいきたいと思っています。つくしから違うところに行きたいという希望もあれば、逆のパターンも考えられますので、そういった状況を踏まえながら決定をしていきたいと思っています。
4	運営	質問	C	・2人の質問を踏まえて知っておきたいことですが、統合されて初めての立ち上げとなると思うが、新しい保育園の中での行事や中身の仕組みなどの説明会について、今後のスケジュールの中でされるという認識でよろしいか。そういった説明会はなく入所募集をかけられるのか。保育園の行事や園に対して保育士が何人つきますよ、というような説明会があるかについて教えてください。	・運営をされる伯耆の国側と十分に協議しながらこれからやっていきたいと思っています。来年の保育士が何名体制取れるかというのが重要なことになってくると思いますので、それを踏まえながら町も入りながらどういう保育園経営を行っていくのか協議をしていきたいと思っています。公私連携協定の中に何クラスでどういう保育体制でどんな保育を行っていくのかという協定を町と伯耆の国と結んで鳥取県に申請をしないとダメです。その準備の過程も大事なことで、順次保護者の皆様にも説明をしていきたいと思っています。
5	運営	質問	D	・2園が1園になったら、それぞれに配置していた先生の枠がなくなったり、先生の数を減らさないといけないということがないようお願いをしたい。お世話になった先生方の席がなくなるということは避けていただきたい。以前の住民説明会で絶対ではないが努力しますという回答をいただいた。そのあたりは安心してよいのかも一度伺いたい。給食の先生や園長先生や主任の先生も単純に2倍になるので、倍になった先生方はどうなるのか、配置の関係であふれる先生が出てくるのであれば、そういった先生はどうなるのか。配置は人数が決まってからと思うが、配置上あふれる先生がマイナスを被ることがないということについて安心していいでしょうか。	・保育士の先生は大丈夫だと思いますが、調理の現場の中では倍になってどうなるかは分かりません。町全体の中では、給食調理が足りなくて困っています。保育園でのお仕事としてのキャパは十分あると思っています。保育士が足りなくて困っているぐらいなので、十分に保育士の先生方にはご活躍いただきたいと思っています。現時点ではやめたと聞かれると困りますし、新たに保育士を採用したいという思いもあると聞いています。その辺をもう少し事業をしていただく伯耆の国と協議をしながら、大きな変化はないようにしたいと思っています。

No.	分類1	分類2	発言者	発言要旨	回答要旨
6	運営	質問	E	・子どもたちにとっても、運営される先生方にとっても4月からスタートのほうが行事や予算などがやりやすかったりすると思いますが、先ほどつくっておいてそのまま寝かすのはという回答もあったが、ゆっくりいろいろ設備を考えて作っていただいて、2年後に開設の方がすっきりしているのかなと思うが、その選択肢はないか。	・選択肢はゼロではないと思いますが、現実的には一刻も早く入れてほしいという声も聞いています。現場のほうが不可能だということであれば、議会のほうにも諮りたいと思っています。保育所の運営について鳥取県に申請をしないといけない、それをいつからするのかというのは重要な事項になってきます。さくら保育園とつくし保育園の体制をいつまでとるか、新しい保育園を仮の姿として置いておくというのはなかなか難しいと思っています。今おっしゃられるのは子どもたちが一番いい環境でという配慮だと思いますので、それは忘れないようにこれかも検討していきたいと思っています。保育園の先生たちとも十分に相談したいと思っています。今後ともそういうご心配があったらお声をかけてほしいと思っています。
7	運営	質問	A	・つくし保育園はある程度まちなかに位置しているのが山の下に移動するとなると、これまでより草刈りや虫などもいっぱい下りてくると思っている。子どもがマダニにかまれたことがあった。保育園も頑張って消毒や草刈りをされたりしていると思うが、そういった被害が保育園が移動することによって増えると思うが、保育園に対して農業や消毒液に対する助成金を出すことができるのか。町の都合で保育園の場所を移動しているので、町が責任をもって農業や消毒液、殺虫剤などの補助をしてあげてもいいのかなと思っているが、どうでしょうか。	・保育園の運営上の課題ですので、消毒を使用すべきかどうかについては保育園を運営されている皆さんが一番ご存じだと思います。それもリスクが伴うことですし、そうやってそのまま投げおくこともできないと思っています。芝生の中で子どもを遊ばせる上でよく注意しなければならないというのは、保育園を運営される中でよくご存じだと思います。十分に相談しながらやっていきたいと思っています。
8	場所	質問	A	・西伯側からくると清水川の消防署の前の道路で車がよく落ちているのを見かける。冬になると特に多いので、ここにガードレールが設置されるのかについて聞きたい。消防署の十字路になっているところに信号機は設置されるか。今のところ何もなくても事故をしている。会見地区に曲がる車と法勝寺方面に向かう車でよく正面衝突をしているので、お聞きしたい。	・改良予定区間は冬季は雪が残りやすい形状ではありますが、そのあたりの改良の測量設計に県が夏から取りかかる予定にしています。この山影を少しでも切って、日当たりのことも設計に織り込んでいっているので、解消できると思っています。ガードレールの話もありましたが、ここは歩道がない区間なので、歩道の設置も含めて道幅も広く作り直すように要望をしています。県道なので、町から県のほうに要望をきちんと伝えて改良に取り組んでもらうようにします。それと交差点ですが、つくし保育園から行くくと新園には交差点を右折することになりますが、信号の設置は予定しておりません。見通しがいい交差点で、右折の車線も取ってありますので、安全確認をしていただきながら通行していただければ、危険は最小限に抑えられるのではないかと思います。信号の設置に関しては、今のところ計画なしということでご理解いただけたらと思います。
9	場所	質問	A	・園のまわりに田んぼが多く、農業法人がやっている田んぼや個人農家さんがやっておられる田んぼもあると思うが、農業を何時までならまいてもいいとか、何時からはダメだよという協定をきちんと結ばれるかについて聞きたい。	・新園を開設するにあたっての、農業法人や耕作者との方との協定まではまだ考えておりません。いろいろな農薬の種類があって粒剤や粉剤、ドローンで液肥などあるので、実際どのような消毒が使われているのかを確認をとりたいと思っています。確認した後の保護者への流布については、必要ということであればお伝えしたいと思っています。
10	場所	質問	B	・新しい保育園の立地と園舎の構造について、この設計が確定なのか。確定であるとしたら外構図に書いてあるブランコやジャングルジムとかの遊具が置いてある場所が、園舎の職員室から保育室からも死角になるところに一番事故が起りそうなものが置いてあるのが気になる。ふれあい広場と記載されているところは何か。もう1点、現在つくし保育園にはプールがあるが、プールはつくらないのか、ということについて教えていただきたい。	・遊具の場所について、言われるとおりの職員室からは見えないということですが、外に出るのにフェンスをつくる予定になっています。フェンスを開けないと遊具のあるエリアに出られない設計にしています。そのため保育士の皆さんは子どもと一緒に動いていただくということで考えています。ふれあい広場については、勾配20度の斜面ということで想像をしていただけたらと思っています。距離的にも短いですし、芝生を敷くこととしていますので、子どもたちも滑って遊べる場所となっています。プールのご意見もいただいてまして、確かにプールの方はございません。これまでのあり方検討会の中でプールがあったらいいなという意見もいただいていましたが、実際に近年の夏の猛暑で、園の実態として年間30日もプールに入れないということ、すぐプールの水が熱くなってしまうということもあり、常設のプールではなく簡易的なプールの設置や水遊びなどの体験をしてもらうということで検討しています。
11	場所	質問	E	・説明資料にあった職員が園全体を見渡せる設計とは何だろうなと思ったが、保育園を建てる時に切土と盛土をされるということを聞いていて、ハザードマップを見ると南側も青色がついていて、切土で今より低くなるのに、ため池が決壊してもしぶきがかかる程度で大丈夫というのはどういうイメージであるか。	・福里上池が決壊したときには、シミュレーションでは1センチ程度のしぶきがかかるということになっていますが造成後は全体的に地盤が高くなる設計ですのでご安心いただけたらと思っています。
12	その他	質問	D	・先ほどの質問で、遊具のある場所が職員室や保育室から見守りができないのではないかと問われていたがどうか。	・フェンスで囲う予定にしていますので、フェンスを開けて子どもたちは先生と一緒に外に出て遊ぶということにしています。先生は職員室ですと見守るということではなく、一緒に出て遊みますので大丈夫だと思います。

No.	分類1	分類2	発言者	発言要旨	回答要旨
13	その他	質問	D	<p>・買い物をしていて店頭で署名活動をしているのを見かけていて、建つのであればみんなから愛される保育園になってほしいというのがあって、いろいろな方の意見がでているなというのをキナルなんぶでの説明会で感じた。集められていた署名は今どうなっているかについてお伺いしたい。</p>	<p>・700名の方から建設の見直しを求める住民署名の提出がありました。その要求は2つあり、1点目は現在計画中の場所での統合保育園の建設の見直しを求めるというもの、2点目は南部町が建設するなら南部町立保育園として存続することを求める、という2点でした。これまで町としても何年もかかって多くの皆さんに審議会に参加していただいて方針を決めたのですが、それがなかなか住民の皆さんにご理解いただけていないのが2点あると思っています。1点目はお金の問題で、17億円のお金と3億円の利子の合計20億円という巨額のお金をかけて保育園を建設するのかという点、もう1点は競争もせずに伯耆の国に貸すというのは納得できないという点であります。署名の最終的な要望は先ほど述べた2点で直営をせよということと、建設の見直しをせよという内容になっています。お金のことについて、20億借りて1年間で1億円を20年返していきますが、その6割部分が国から交付税という形で交付されます。したがって年間4000万円ずつ町民の皆さんに負担をしていただかないといけないので心苦しいですが、地域の中から子どもたちがいなくなることはない、減ることはあるだろうが、このまま老朽化する保育園を残していくという訳にもいきません。統合して新しい保育園をつくるべきだと4年間意見をいただいて協議をしてきました。子どもたちに安全で豊かな保育環境をつくってほしいという、すべての町民がそういう思いで保育園をつくっていくように努力します。2つ目のなぜ伯耆の国なのかについては、20年前に始まった介護保険をスタートに旧会見町と旧西伯町がお金を出捐してスタートした法人です。10年ちょっと前に、保育園の中に正規職員より臨時職員の割合のほうが増えるといういびつな構造になってきました。こういう体制を続けるのは、保育の体制としてよくない、保育士の皆さんも保育に影響が出てくるので、伯耆の国にお願いをして保育の運営ができないかというお願いしたところでした。大きさや人員の問題から伯耆の国に引き受けていただきました。そういう過去の流れ、10年間保育園を運営していただいた経験、競争もありだと思いますが、競争したときに他の保育園が入ってきて勝った方のところに保育士さんを移せばいいじゃないかという意見もありましたが、これまでの経過の中で保育士の方にも安定した保育の中で子どもを見ていただきたいですし、10年間も指定管理をしたところを競争入札、プロポーザル競争をさせるべきではないという思いがありました。随意契約というやり方を当初から議会にもお願いし、皆さんにもお願いしたいと思っています。この2つの点については、保育の一番大事なところですのでご理解いただきたいと思っています。</p>
14	要望		B	<p>・開園まで1年4か月とおっしゃられたが、保護者からするともう1年4ヶ月はリミットがない。11月の申込みまでに新しい保育園の形をもっと明確な形で示して頂かないと困るので、よろしくお願したい。</p>	
15	要望		D	<p>・早く入りたいという声も聞いているということなので、単純につくし保育園とさくら保育園の保護者にアンケートをとってみてはどうか。年長になるクラスの子が、先生も急に変わり、急に新たなお友だちも増えるけど春にはさようならという状況がモヤッとしている。孫が入れなかったというのもあると思うが、おじいさん、おばあさんの話より、まず保護者の意見はどうなのかというのを聞いてほしい。単純に今いる保護者にアンケートをとってみてはどうか。ここに通っている方の声を大事にしてほしいと思うのでお願したい。</p>	

保護者説明会で出された意見等の概要一覧

- 1 会場 さくら保育園
 2 日時 令和7年6月28日
 3 出席者 8人
 4 発言者 2人

No.	分類1	分類2	発言者	発言要旨	回答要旨
1	運営	質問	A	<p>・昨日のつくし保育園の保護者説明会であった質問に対する回答を共有していただきたい。</p>	<p>①開所の時期について「現在示しています令和8年秋に向かってすすめています。そのため、令和8年度の行事や事業については子どもたちに負担をかけないように考えていただきたいと思っています。」</p> <p>②保育士の配置、処遇について「新園の園児数も変わらず入るものと考えていますし、様々な子どもさんがいることや、新たな環境の不安解消のためにも職員が余るという考えは持っていません。運営者の伯耆の国の考えもあるため協議をしていく考えです。」</p> <p>③周りの農地における農薬について「実際に農薬をどのようなものを使われているか法人に確認し共有します。」</p> <p>④山に近いことからマダニなど虫の心配について「園の管理の一つなのでその対処については、一緒に考えて行きます。」</p> <p>⑤秋開園を、保護者の意見を聞いてもらえないか、アンケートを取ってもらえないかについて「検討します」</p> <p>⑥県道交差点の信号機の設置とガードレールの設置について「県道交差点は右折レーンがあることから信号機の設置は予定していません。ガードレールについては、歩道のない区間でもあるため日照の確保（山ぎり）も含めて県は道路全体の改良を計画しています。」</p> <p>⑦新園周辺のハザードマップは造成後も同じかについて「造成後は高さが高くなる設計をしているためしぶきの解消になります。」</p> <p>⑧プールは無いのかについて「近年の暑さで使用が限られるため、維持費や毎日の対策を考えると簡易プールを考えています。」</p> <p>⑨入園の申し込み時期について「例年10月～11月で、来年度分も同様に考えています。新園の内容の説明を受けてからにしてもらいたいと要望がありましたのでそのように考えています。」</p> <p>・そのほか回答をお伝え出来なかった質問、意見につきましてはつくし保育園保護者説明会の回答要旨をご参照ください。</p>
2	運営	質問	B	<p>・来年度もさくら保育園に申し込みをしたいと思っているが、来年4月に通う園がさくら保育園になったり、つくし保育園になったりした場合、そのまま新しい保育園に入れるということではないのか。仕事の都合もあって、4月の時点ではさくら保育園、秋に開所される新しい保育園に通うのがはっきり決まるのはいつぐらいになるか。つくし保育園、さくら保育園に通っている子は慣れないところに移ることになると思うので、不安である。家でもその対策を早い段階でできればと思っているので、教えていただきたい。</p>	<p>・来年度は引き続き120人程度の申し込みが両園であるのではないかと考えています。希望を出されて120人の定員で取まっている状況ですと、そのままさくら保育園に入られて新園に行ってくださいという流れになると考えています。予想外につくし保育園が70人、さくら保育園が70人という希望があった場合、合計が140人になってしまうのでその場合に20人を断るのかというご質問だと思いますが、そこまでは想定していません。希望があったお子さんについてはそのまま入っていただいて、園の保育士の体制を取っていただいて、その年は卒園していただきたいと考えております。</p>
3	運営	質問	A	<p>・プールを設置しないと説明があったが、プール以外の園庭の暑さ対策を何かされる予定はあるか。例えば、スプリンクラーやミストのようなものを出して冷やすとか、日よけを張るような準備がしてあるなどの計画があるか。</p>	<p>・これまでの検討会の中では、園庭の上に日除けを設置をしてはどうかという意見もありました。スプリンクラーは設置予定ですので、どのような効果をもたらすかについては検証が必要だと思っています。それ以外の具体的な夏の暑さ対策については、個別の検討・協議はできておりません。今後検討していきたいと考えております。</p>